

ドンドン電子化！ 社内にあるドキュメントをゼロにしよう。 自社実践事例と ドキュメント・ICTソリューションのご紹介



コニカミノルタジャパン（株）
ジャパンM A統括部
I C Tソリューション開発G
高橋 誠

2016年 8月4日

コニカミノルタ・ジャパン 働き方変革

本社オフィスの移転を通じた「働き方変革」

オフィス内の保管文書ゼロ化を通じた「働き方変革」

「働き方変革」のためのICT

保管文書ゼロ化を実現するための自社実践

お客様事例のご紹介

デモ動画のご紹介

複合機事業が成熟する中、生産性・創造性を高める働き方に変革するとともに、その経験をお客様に提案するための実体験、検証の場となるオフィス作りが必要

経営課題

- **コミュニケーションの改善**
 - ・ 旧オフィスは11フロアに分散
- **コスト削減**
 - ・ 3分の1以上が営業。日中は閑散
 - ・ 組織変更による半期ごとのレイアウト変更費用
- **働き方変革による生産性向上**

事業課題

- **自社実践によるソリューション提案力強化**
 - ・ 当社自身が生産性・創造性を高める働き方へと変革し、その変革をお客様が体験&提案できるオフィスづくりとワークスタイル変革

2014年8月 本社オフィス移転を実施

約1,000名、2,200坪の移転

【施設テーマ】

Innovation Laboratory
(発信と体感)

【デザインコンセプト】

Link UP !
(つながるオフィス)

新しいワークスタイルを支える「働く場」の改革（１）



KONICA MINOLTA

全体が見渡せるオープンなレイアウト、多様な座席を配備。ひとりひとりがワークスタイルに応じて座る場所を選択でき、役職や部門を超えたコラボレーションを実現。



ソロワーク席



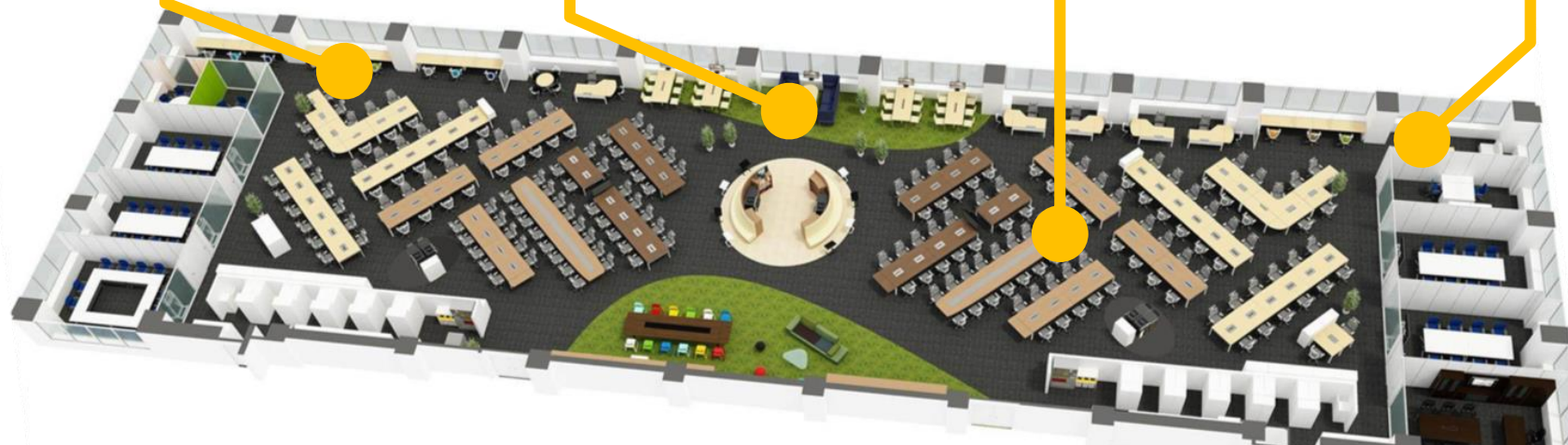
ファミレス席



フリーアドレス



多目的スペース



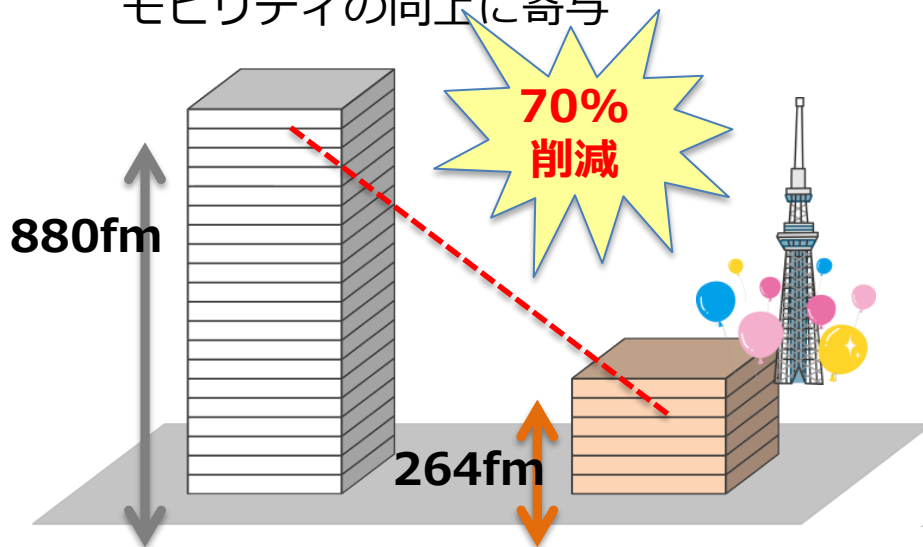
「働く場」改革による効果（1）

保管紙文書の削減

紙資料の70%を削減！

(積み上げるとスカイツリー634mと同じ高さ 書類の削減と電子化、倉庫保存に)

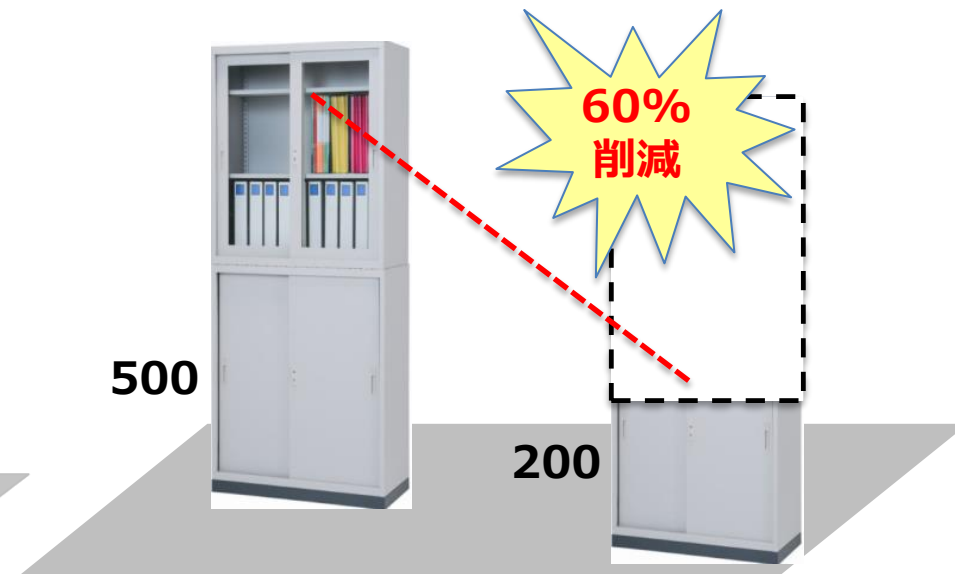
紙保管スペースを執務スペースに
モビリティの向上に寄与



書庫等収納庫削減

収納庫の60%を削減！

書類の削減と電子化、倉庫保存に



本社オフィスの移転により、コミュニケーション改善、コスト削減は実現したが、
しかし… 移転から10ヶ月後には 紙文書は再度増加



※f.m.=ファイルメーター 紙文書を積み上げた際の高さ

25%の
リバウンド



紙に縛られた働き方は、知的生産性向上を
目指すワークスタイルにとって弊害



●場所にとらわれた働き方になってしまう・・・

- ✓ 紙の近くでどうしても仕事をすることになる。部門を超えたコミュニケーションをとりづらい。
- ✓ フリーアドレス化が困難。
- ✓ 直行、直帰がやりづらい環境。営業職の効率性が低下。
- ✓ ダイバーシティの対応などの障害。

●情報管理が属人化してしまう・・・

- ✓ 電子データがあるのに、保管場所が不明確なので紙文書で保有している
- ✓ 情報の共有化、2次活用ができない。
- ✓ 重複した情報管理が散見される。

更なる生産性向上を実現するためには、
紙に縛られない働き方への変革が必要

「紙に縛られている働き方の脱却」が急務
働き方変革を実現するための「真の課題」

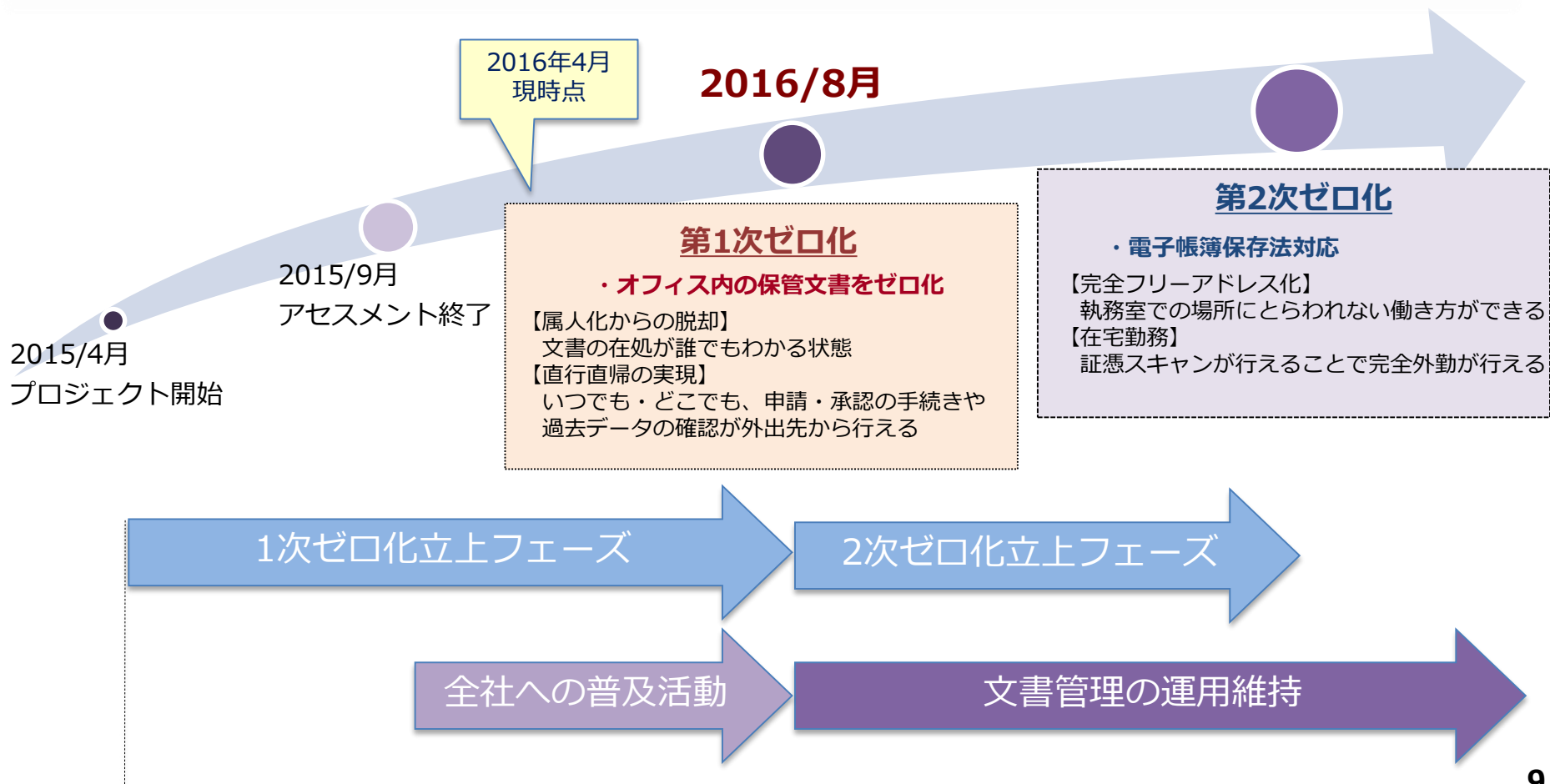


社内から紙文書のストックをなくし
「場所に縛られない働き方」「情報の検索性向上」へ



2015年4月
保管文書ゼロ化の実現に向けて専任組織の立上

保管文書ゼロ化のゴールを2つに分けて、段階的にゼロ化を実現させていく。
第1次ゼロ化は2016年8月より運用開始。



(1) 紙文書の種類と文書量の調査

保存義務が必要な文書は全体の約1/4 利便性のために紙出力した文書が多数を占める。

	文書内容	保有比率	
紙による 保存義務有	<ul style="list-style-type: none">・ 申込書（サービス関係）・ 税務証憑（注文書、請求書類）・ 契約書	27.5%	
紙による 保存義務なし	個人の利便性で出力した文書	50.2 %	利便性のために 紙出力した 文書
	社内で紙配布された資料（マニュアル、会議資料）		
	部や課の案件（提案書、見積書）資料		

(2) 紙文書の管理状況の調査・ヒアリング

紙文書を定期的に外部倉庫移管や廃棄をする明確な運用がない。



(3) システム環境/電子文書の管理状況の調査

社内システムが業務と一部合わない部分が発生しており、紙を使用しての業務を行わざるを得ない状態。

「ルール」「システム」「人」の観点から保管文書ゼロ化に取り組み、継続的に紙文書量が増えない仕組みを構築する。

【保管文書ゼロ化実現に向けて必要なこと】

ルール

分かりやすいオペレーションルール

- 文書管理規程類の全面改定
- 運用ガイドラインの作成

システム

電子文書の利便性向上

- ワークフローシステムの入替
- 文書管理システムの導入

人

各社員への周知徹底 → 社内PJ巻き込みでの活動

- 文書管理体制の構築
- ルール周知や監査項目への追加

紙文書量が増えない仕組みとして、「電子を活用した運用」と「紙を活用した運用」を構築する。

運用方法

ゼロ化の実現手段

ゼロ化
の方向
性

電子
を活用した運用

- 紙文書を電子化して保管
 - ・ 電子化後、検索しやすいようにする
- 紙文書自体を発生させない
 - ・ 社内申請書の電子申請（ワークフローシステム導入）
 - ・ 電子保管ルールの策定 など

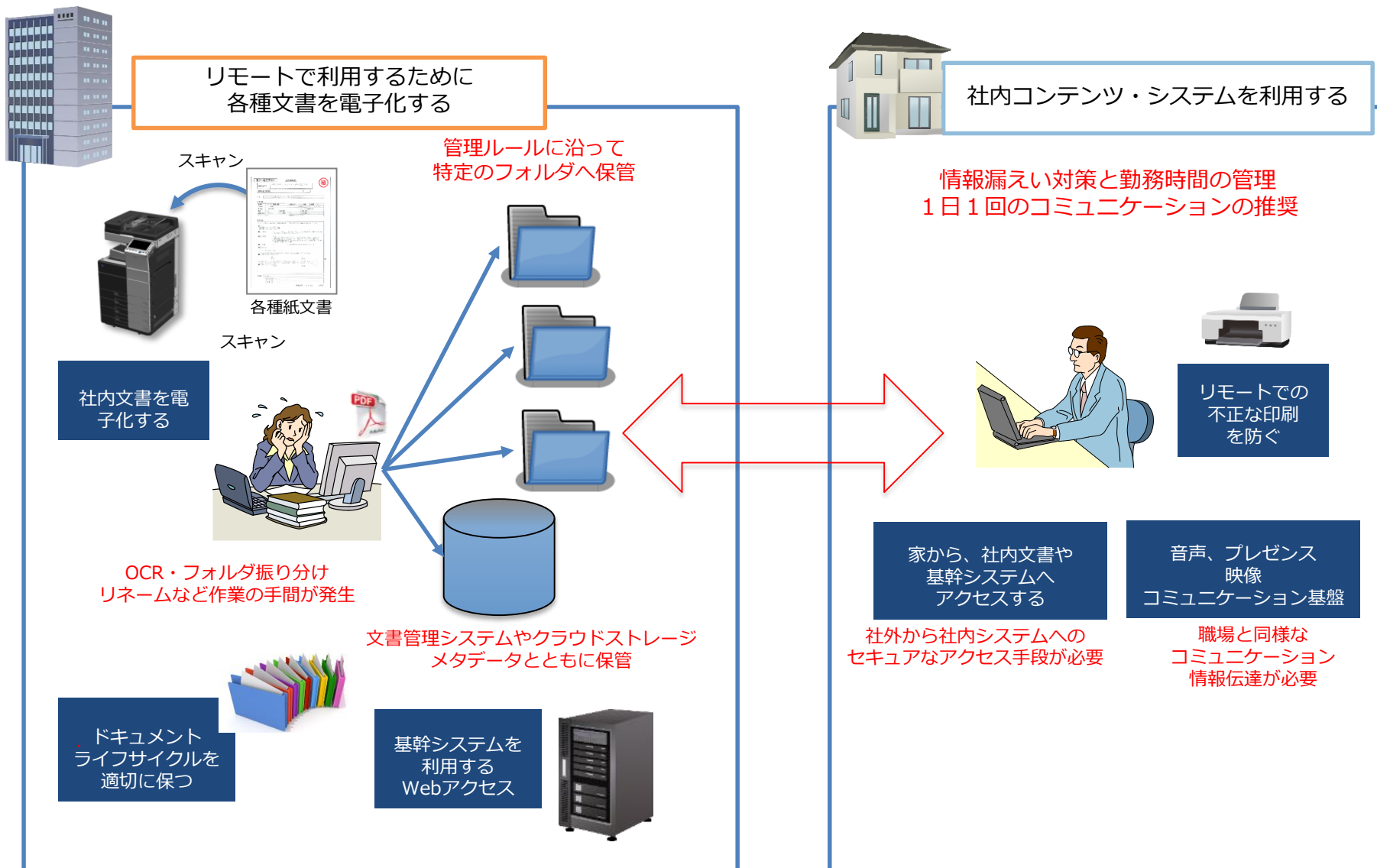
紙
を活用した運用

- 外部倉庫へ移管
 - ・ 保存義務はあるが、電子化のメリットが薄い文書
 - ・ 倉庫移管後、必要に応じて閲覧できるようにする
- 使用後に廃棄
 - ・ 印刷は禁止しないが、利用用途を終えたら即廃棄する（例）会議配布資料 など

テレワークの実現に必要なICTとドキュメント電子化



KONICA MINOLTA



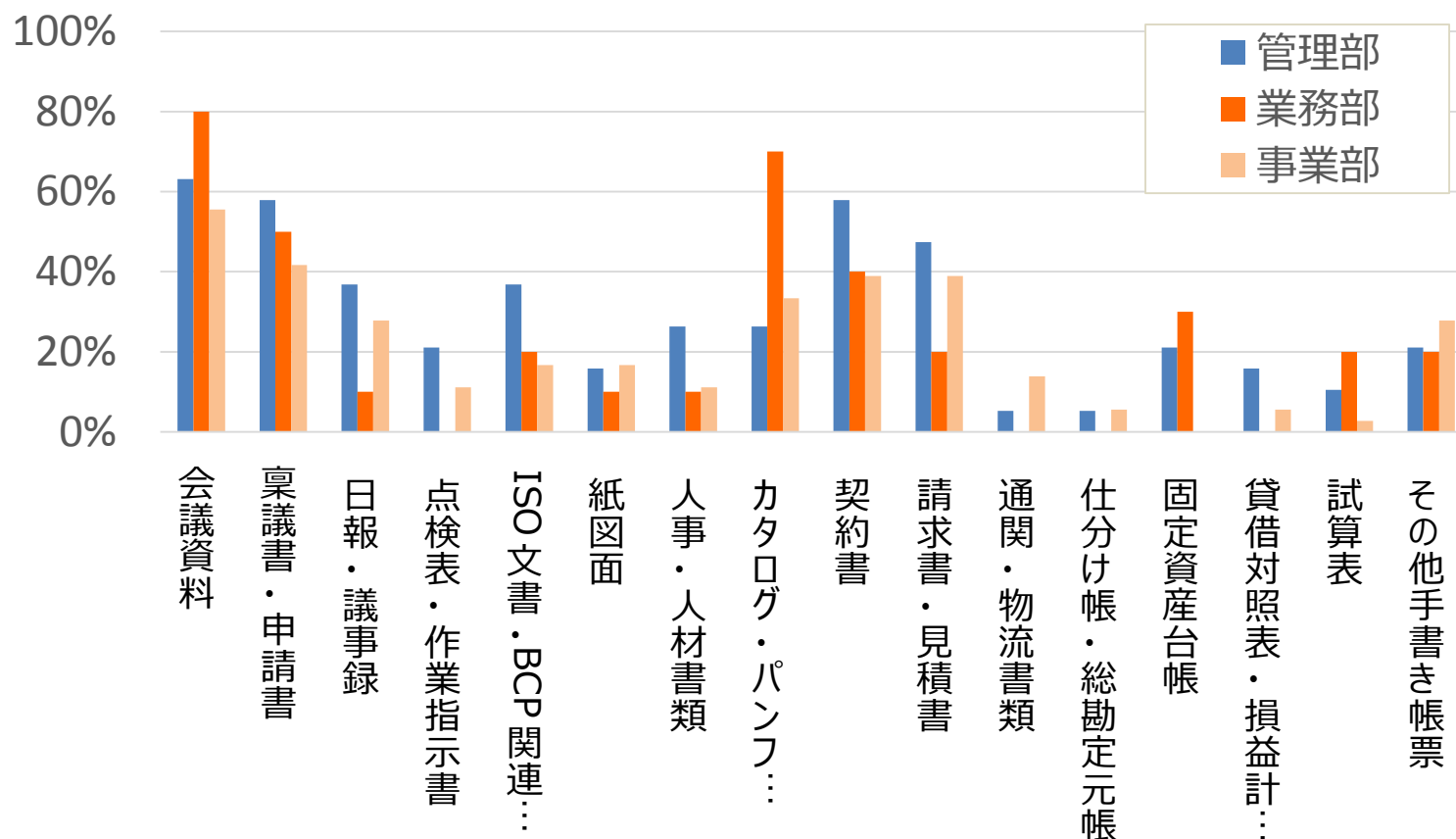
ドンドン電子化の現状はどうですか？

- **ドンドン電子化**と言われながら、紙文書の削減や電子化が進んでいない状況が、オフィス環境で発生しています。
(社内、社外アンケート結果:2016年4月に実施)
- **なぜ、ドンドン電子化が進まないのか？**
 - ▶ お客様から、FAX文書や見積書等、紙文書が次々と送付されてくる。
 - ▶ **ドンドン電子化**作業を行う担当がない（したがない）。
 - ▶ 効率的な**ドンドン電子化**の方法が分からない。**作業が複雑。**
 - ▶ 過去から溜まっている紙文書の**ドンドン電子化**方法が分からない。

ドンドン電子化できる、**Dispatcher Phoenix**をご紹介します。

オフィスにおける紙文書の実態（アンケート調査）

キャビネットを占める文書 部署比較



ドンドン電子化における背景と課題

背景

- スキャンされた文書は、ファイル名変更・傾きや斑点を除去・OCR処理・保管場所の振り分けなど、様々なプロセスを経てファイルサーバやクラウドストレージ、文書管理システムに保管され、メールで配信されます。



斑点除去



傾き修正



OCR



リネーム



判断



クラウドやサーバに保管



印刷

課題

- これらの作業は、業務や文書の種類ごとに、人による判断・手動での作業により処理されることが多く、ルーチンワークを人力で行うことによる非効率やオペレーションミスが起きていることが多く、結果、必要な情報が共有されないという課題が発生します。



ミスによる不適切な処理

ノウハウが属人化

手間がかかりすぎる



必要な情報が共有されない

解決策

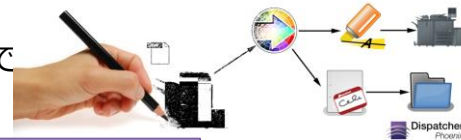
- これらのプロセスやコンテンツの出力を自動化することで、より正確により簡単に、情報の活用を実現することが可能でボタン一つで複雑なプロセスを実現します。



正確な処理

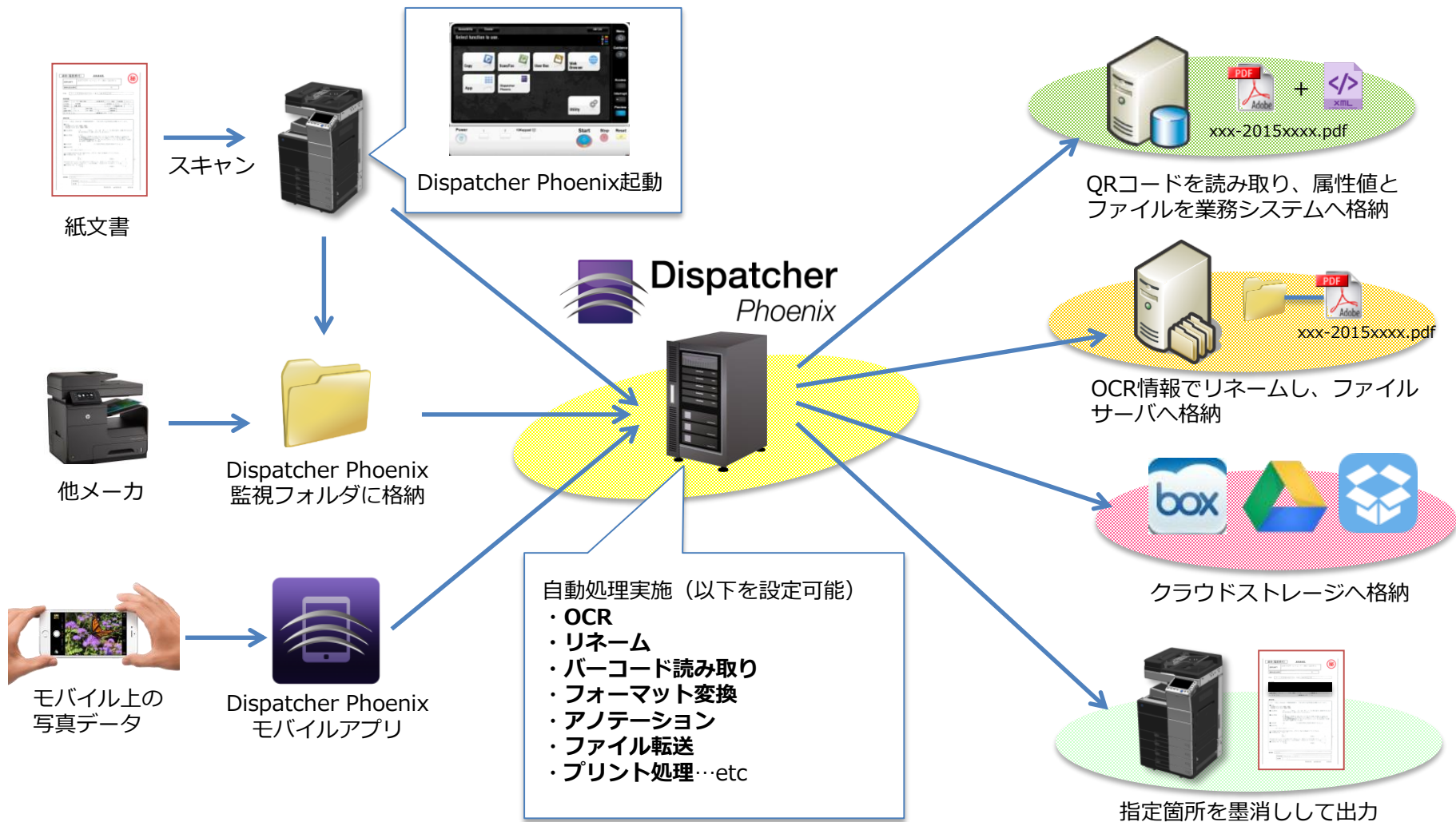
プロセス可視化
簡素化

効率化



必要なコンテンツが共有される

Dispatcher Phoenix システム・アーキテクチャ



Dispatcher Phoenix の豊富な自動処理ノード



KONICA MINOLTA

収集



✓ フォルダ、複合機、SMTPやLPRからファイルの収集が可能

ファイル加工プロセス



✓ 画像処理、OCRや分岐など様々なプロセスの自動化を実現

配布先



✓ 複合機、フォルダ、FTP、クラウドストレージや文書管理システムなど多くの配布先に対応

背景

- ゲーム開発会社や様々な会社との契約書（NDA、業務委託契約書、レベニューシェア契約書など）を**ファイルサーバに多数保管**している
- ファイルサーバの検索が弱いため、「あ行・か行・さ行・・・」というように**人手によるフォルダ分け管理**をしているが、boxを活用して効率化したい

目的

- **検索機能の充実するbox**を使って、迅速に文書を見つけ出すことを実現する
- 契約書は、**OCRで全文テキスト検索可能な文書**に変換する
- boxの**ファイル登録作業を効率化**（自動化）する

ゴール

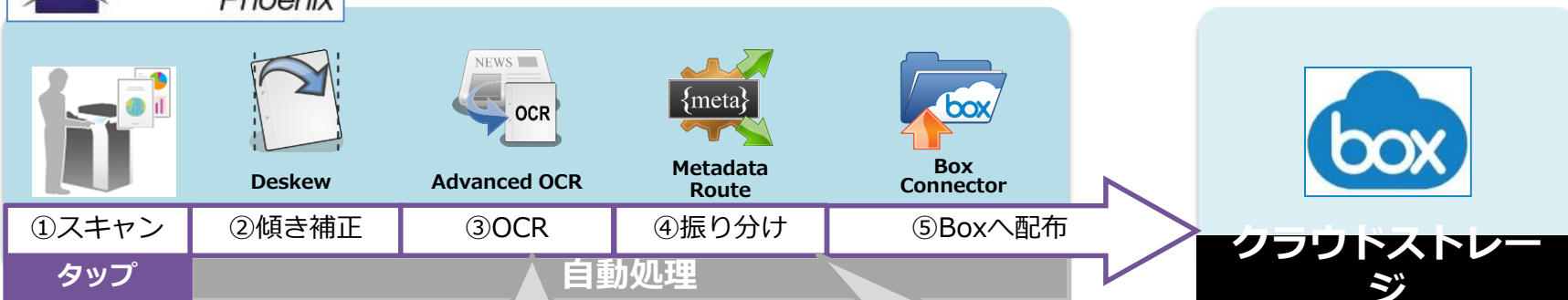
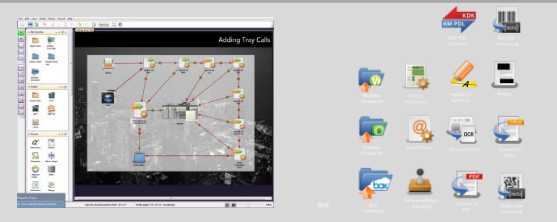
- 法務部の契約書と同様にスキャン～OCR処理～box管理を全社展開し、ファイル管理の効率化を促進していく
- ※契約書は**2015年10月時点**で、すべてbox管理へ移行済み

スキャン時のボタン一つでその後の処理を全て自動化

タスクオートメーション ツール



- ・ スキャン
- ・ OCR
- ・ Boxの指定フォルダへ保管
これらのタスクを定義し自動化



パネルタップで開始

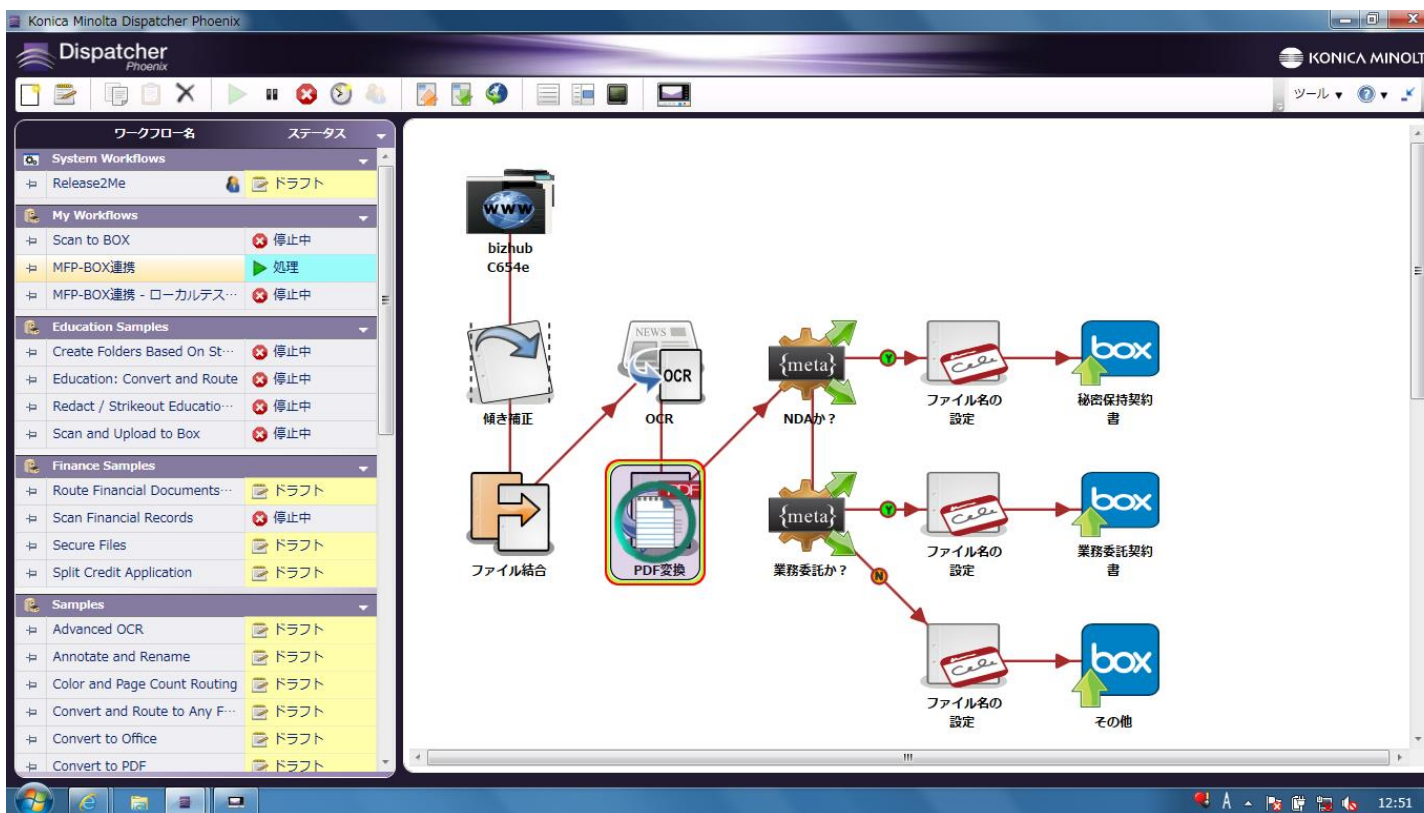


- ・ エリア指定OCR
- ・ 負荷のかかるOCR処理は
サーバで実行

- ・ OCRの結果によって処理を
分岐する
- ・ 格納先フォルダへ振り分け

紙文書のOCR処理と保管先の振り分け処理をGUIで定義

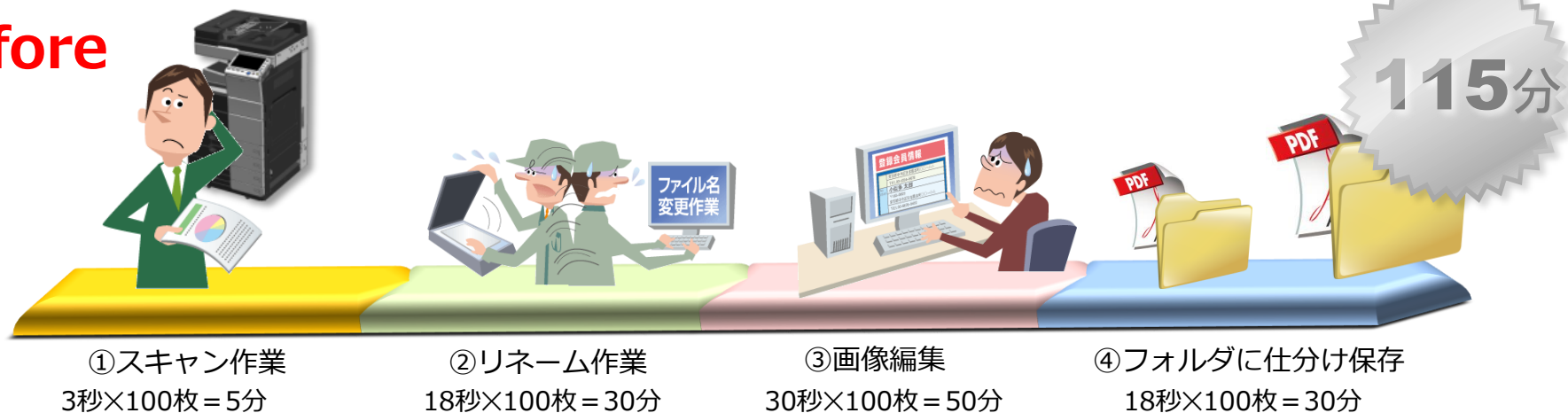
- スキャンしたファイルの傾きを補正・OCR処理してテキスト付きPDFを作成
- 特定エリアの文字列に応じて保管先を振り分け
- ファイルサーバやクラウドストレージへ保管



ドンドン電子化 タスクフローによる導入例

■ 単純なスキャン作業でも・・・ [100枚／日処理のケース]

Before

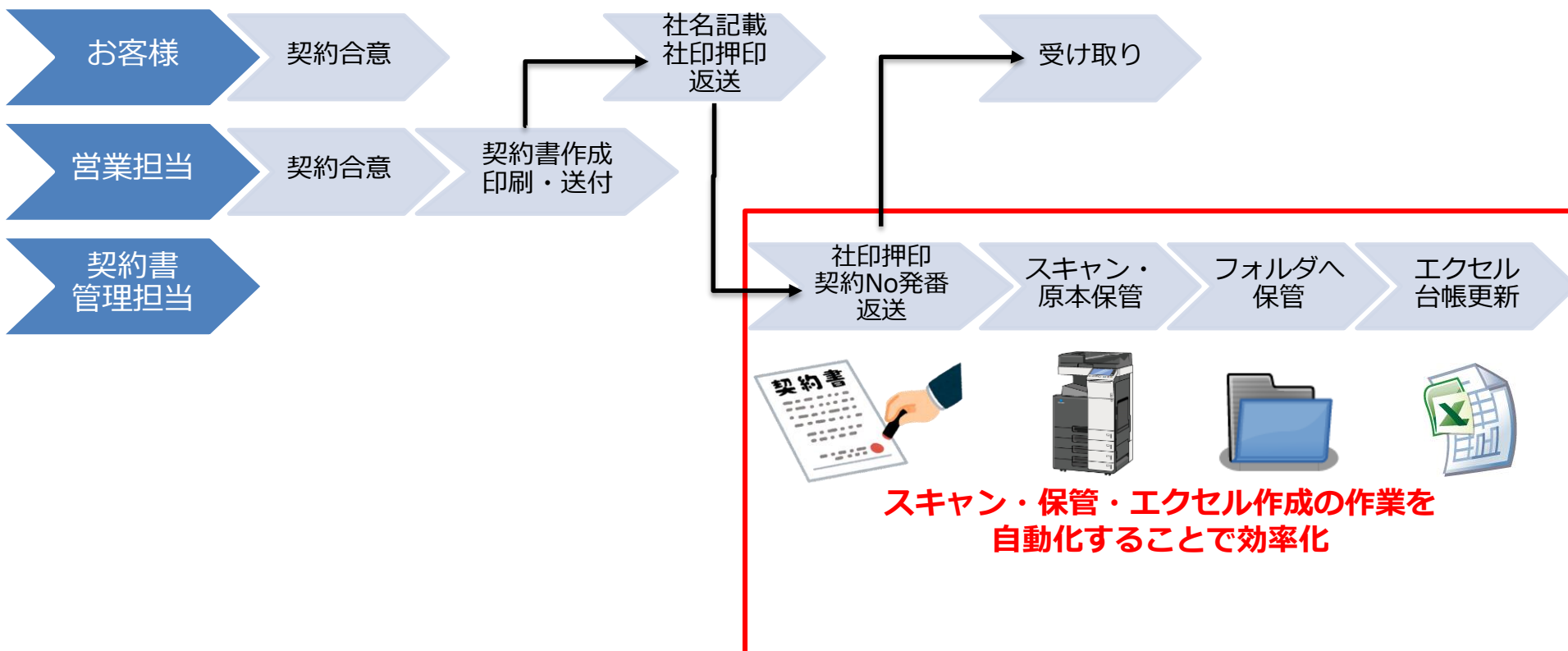


After

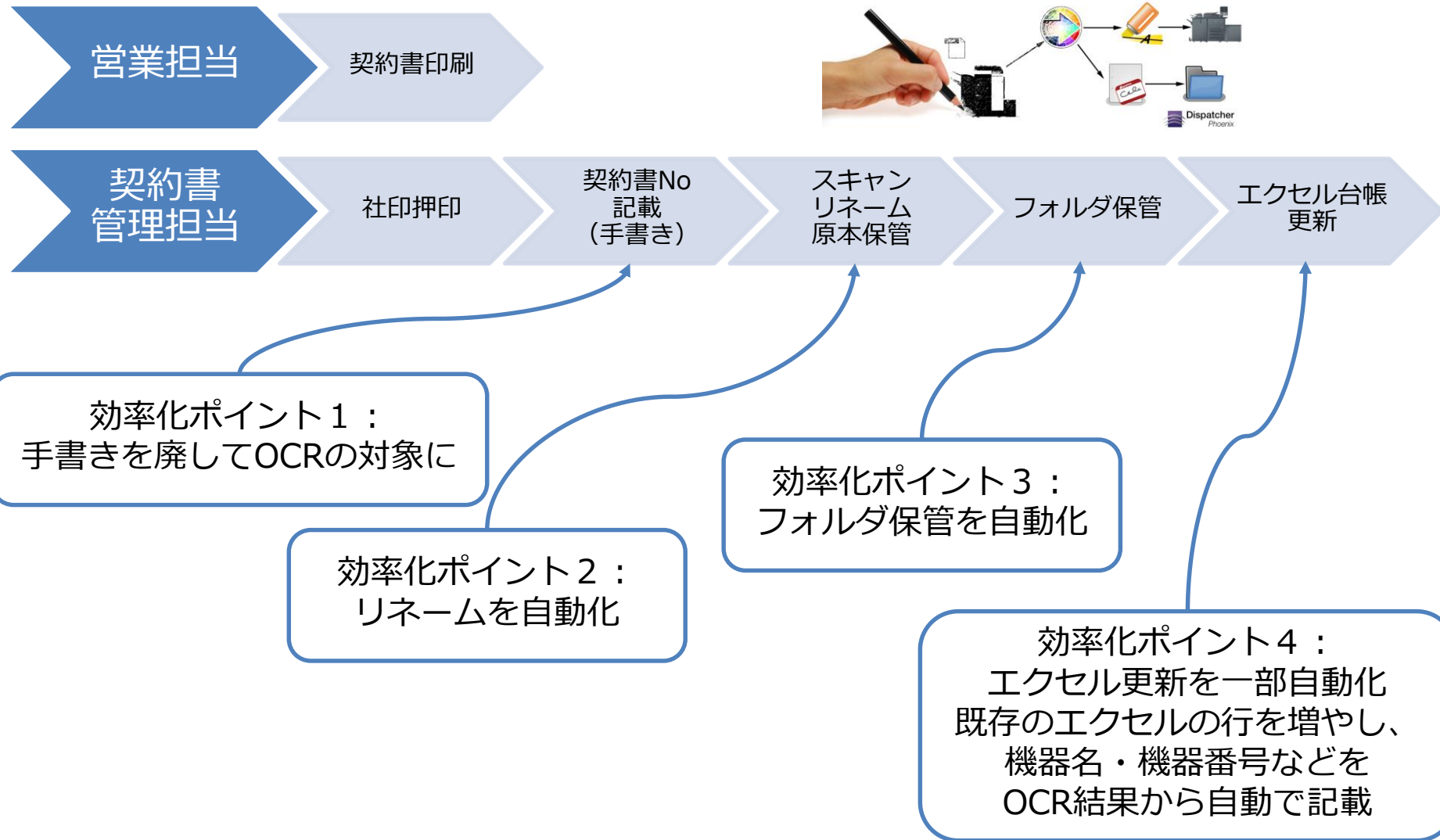


導入事例資料あり

契約書管理効率化の取り組み契約書発生～ 管理のフローと効率化範囲



効率化するプロセスの範囲・ポイント



コニカミノルタ・ジャパン 自社実践事例（構築中）

システムから出力される契約書

収入印紙 500円

印

チャージシステム契約書

契約No. 20186

2015年2月20日

1. 契約者

お客様名 印

東京都港区芝浦1丁目1番1号
乙 コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社
営業本部長 大下 展生

2. 設置場所、ご請求先

住所		住所	
会社名		会社名	
部署		部署	
電話		電話	

3. 契約内容

契約種類 シングル契約

4. 対象機器

機器本体	機器名 C284e	機械番号	
オプション	・総紙キャビネットPC-210 ・フィニッシャー FS-534 ・FAXキットFX-511 ・自動原稿送り装置 (OS) DF-701 ・パンチキット PK-520		

5. チャージシステム料金

最低枚数	最低料金	※最低料金は各モードの月間カウント料金の合計か 満たない場合に適用されます。			
フルカラーコピー		モノカラー		ブラック	
区間枚数	単価	区間枚数	単価	区間枚数	単価
1枚 ~ 3,000枚	円	1枚 ~ 3,000枚	円	1枚 ~ 3,000枚	円
3,001枚 ~	円	3,001枚 ~	円	3,001枚 ~	円

6. カウンター数値、ご請求、お支払条件

使用開始日	2015年2月20日	開始時 カウント数値	フルカラーコピー 17	モノカラー 0	ブラック 35	7887-プリント 3
カウンター確認日	毎月20日	支払条件	締日 月末	お支払日 翌月10日	お支払方法 振込	

選定のポイント

定型フォーム

- どのエリアにどんな情報が記載されているかが決まっている

印字

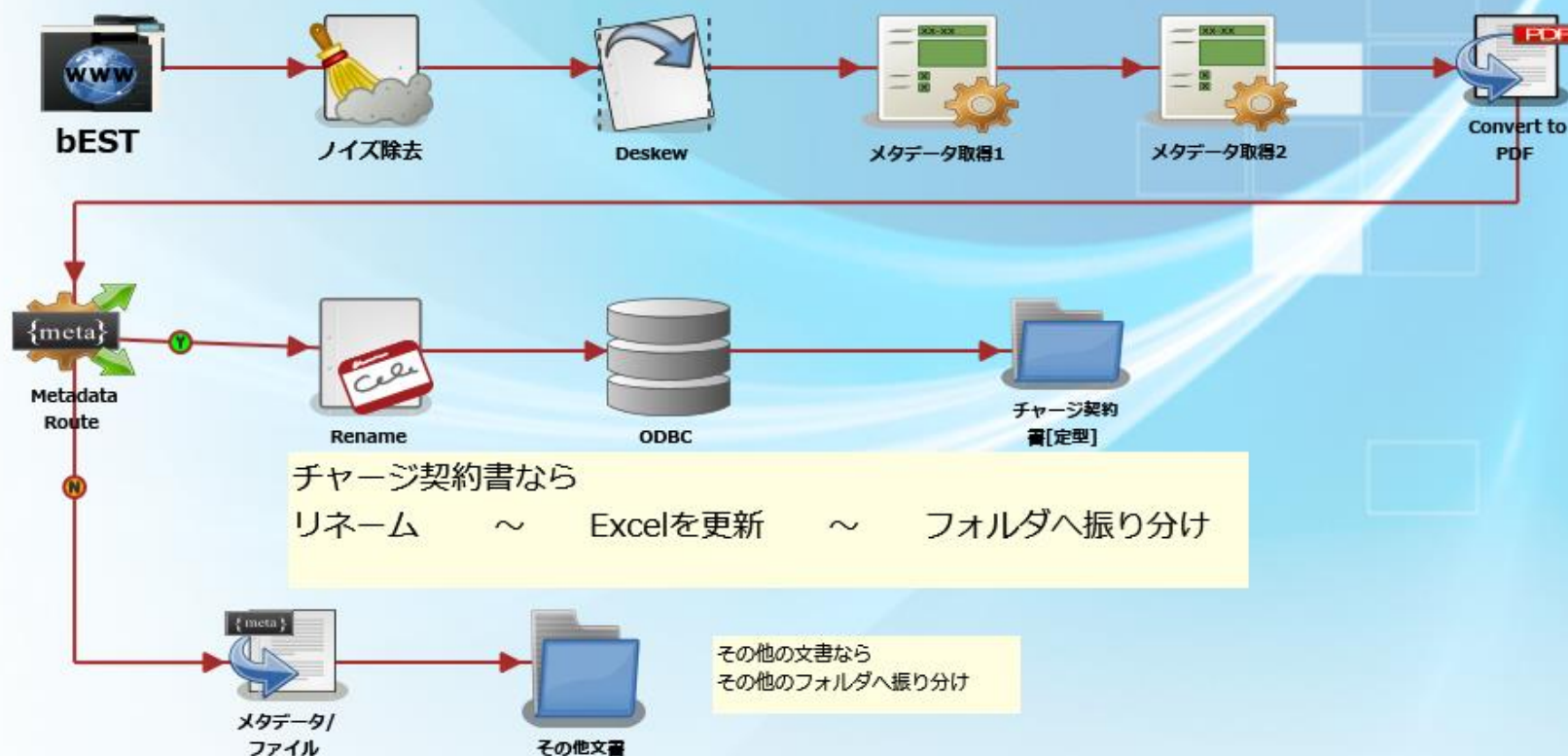
- OCRしやすい

普通紙を利用

- スキャンしやすい
(ADFでスキャン可能)

※複写式でADFが利用できない契約書は
今後会社として廃止の方向のため対象外

チャージシステム契約書自動管理フロー



領収書を電子化するためのコニカミノルタ自社実践計画

証憑の自動登録（タイムスタンプ付き）

①従業員が証憑を受領



②証憑電子化（MFPスキャン Or モバイル写真機能）



Or



スキャン

写真機能

アドレス取得

リネーム

TSフォルダ

③TS付与



タイムスタンプ

領収書等

検査終了まで
事業所等にて
原本保管する

領収書等

⑥原本廃棄



④システム登録



登録フォルダ



メール送信



個人の
領収書
プール



OnBaseコネクタ



⑤経理担当者等による検査

経費精算処理

- ・レポート起票
- ・領収書紐付
- ・承認依頼
- ・上長承認
- ・支払処理

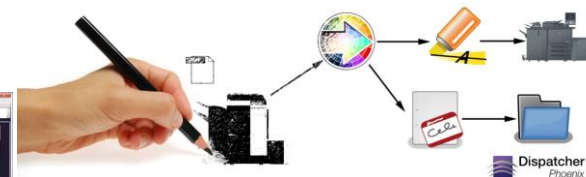
証憑(領収書等)
スキャンデータ
のマスタを保管

⇒ デモ動画をお見せします。

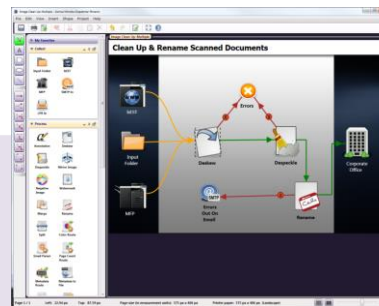
ドキュメント活用に関わる、単純な業務処理の自動化を実現する（**ドンドン電子化**）



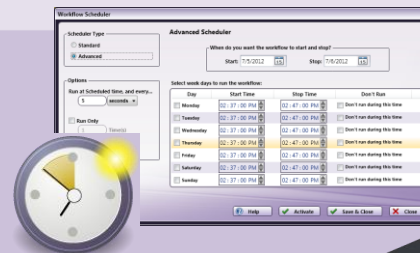
Dispatcher Phoenix



- ✓ ドキュメント収集、加工、配布までGUIでタスクフローの作成が可能



- ✓ スケジュールによる自動タスクフロー実行



- ✓ 複合機でワンボタンによるタスクフロー実行



コニカミノルタbizhubとタスクフローのシームレスな連携

ドンドン電子化 Dispatcher Phoenix
ご清聴頂きありがとうございました。



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas